

江戸川台東口周辺地区再整備事業

みちで"何"しよう？

～道路の新しい使い方を考えるワークショップ～

これまで車中心だった道路が、人中心の道路に変わり、自由な使い方ができるようになりました。

流山市では、江戸川台駅東口周辺地区の再整備を行っており、道路を楽しく使う取り組みをすることで、地区の賑わいと魅力を創出したいと考えています。住んでいる方や訪れる方、働く方がワクワクする空間を一緒に考えませんか？

東京理科大学教授

伊藤香織先生 講演会

まちに対する愛着・誇りって？
道路を使ってまちとどう関われるの？
そんなヒントをお話しいたします

どんな道路の使い方をしたい？

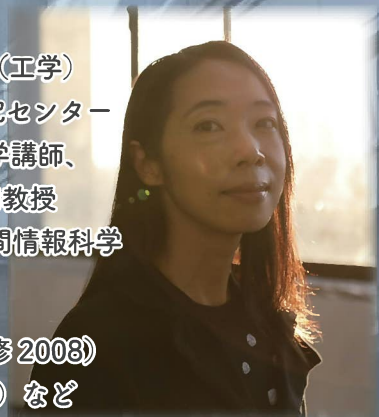
商店街の前の通りを事例に
私だったら道路でこんなことがしたい！
「自分が」取り組みたいことについて
ワークショップ形式で意見交換します

講師プロフィール

東京生まれ
東京大学大学院修了、博士(工学)
東京大学空間情報科学研究センター
助手を経て、東京理科大学講師、
同准教授、2015年より同教授
専門は都市デザイン/空間情報科学

■著書

『シビックプライド』(監修2008)
『まち建築』(編著、2014) など



道路空間の利活用プロジェクト 説明会

商店街の前の通りを一定期間車両通行止めにして、テーブルやイスを設置するなど道路を人が集まる居心地の良いスペースにするとともに、多様な活動ができる場として活用し、その効果や課題を検証するプロジェクトを予定しており、その概要を説明します

日時 令和4年2月9日(水)14時～16時30分予定(13時30分受付開始)

会場 江戸川台東ふれあいホール(流山市江戸川台東2-27)

対象 江戸川台を盛り上げていきたい方、江戸川台でお店を出したい方など

定員 30名(事前申込者を優先)

申込方法 お電話またはメール【電話】04-7150-6090

【メール】toshiseibi@city.nagareyama.chiba.jp

(担当:流山市役所まちづくり推進課 荻込、三橋)